

## コロナ禍における

# ハンセン病問題からみる菊池事件

2021年7月22日（木）14時～16時

オンライン開催（ライブ配信予定）

※会員向け総会は13時から行われます。

コロナ禍の現在において、感染症に対する関心が向けられていますが、皆さんはハンセン病問題のことを知っていますか？ハンセン病自体はプロミン等の特効薬もでき、現在では完治する感染症となりましたが、医学的な見地というより、社会的な見地からハンセン病問題と呼ばれます。長きにわたり国の絶対的終身強制隔離政策により、「療養所」という名の元に、ハンセン病回復者は奴隷的強制労働をさせられました。ハンセン病回復者は、後遺症として末梢神経が冒され、手足のちょっとした傷が手足を失うことにつながります。多くの回復者は生涯隔離生活を強いられ、人生被害を受けました。この人権回復に及ぶ国との法廷闘争で、国は謝罪しました。

しかし、違憲の法的手続きの裁判で死刑判決、死刑が執行された菊池事件に対して、司法は何も動かさずじまいです。この度、生き証人の一人である豎山勲さん（ハンセン病回復者）をお呼びして、この歩みの中で得た教訓をお聞きして、このコロナ禍を乗り越える知恵を得ようと思います。



ゲスト講演者（オンライン講演）

**豎山 勲さん**

（ハンセン病違憲国賠訴訟全国原告団協議会事務局長）

※ライブ配信についての詳細は Web サイトにてお知らせします！

[https://motherhouse-jp.org/20210722onlinetalk\\_kikuchijiken/](https://motherhouse-jp.org/20210722onlinetalk_kikuchijiken/)

その他に Facebook、Youtube、Twitter でもお知らせしています！

企画 Web サイト



Facebook



Youtube



Twitter :  
@NPO\_Motherhouse



いいね！してください

チャンネル登録お願いします

フォローお願いします